



ひよこクラブ「親子でトランポ・ロビックス」「人形劇」



1月16日（木）、兵庫県トランポ・ロビックス協会より講師を招いて、「親子でトランポ・ロビックス」を開催しました。

参加した子どもたちは、トランポリンでお母さんと一緒にジャンプをしたり、トンネルくぐりをして、とても楽しそうでした。



1月30日（木）には、人形劇グループ『たけのこ』の方たちにお越しいただいて、人形劇を楽しみました。「だるまさん」・「どうぞのいす」のおはなしの後、メンバーのみなさんが「かっぱのダンス」を踊ってくださいました。

ダンスは子どもたちに好評で、アンコールでもう一度踊ってもらいました。

最後に、子どもたちから「またきてね～」の声があがりました。



乳幼児教育学級（ひよこクラブ）今後の予定

- 2月13日（木）『体操教室』講師：川村侑香里さん
- 2月27日（木）『親子遊び』講師：吉野久美子さん
- 3月13日（木）『閉級式・手形をつくろう』多田蘭香さん



スプリングスクール

～バンドー神戸青少年科学館と神戸空港～

日 時：令和7年3月28日（金）午前8時30分

行き先：神戸空港とバンドー神戸青少年科学館

※詳しくは配布のチラシでお知らせします



公民館登録団体連絡会議

1月22日（水）、公民館登録団体連絡会議を開催しました。

最初に、各団体の活動状況や令和6年度町民文化祭について意見交流を行い、令和7年度登録団体・減免団体の申請について説明しました。

そのあと、人権啓発ビデオ「大切な人」を視聴して人権研修を行いました。



2/1 HOSOKAWA スキー・スノーボード教室



2月1日（土）に「HOSOKAWA スキー・スノーボード教室」を開催しました。

今年は積雪にも恵まれ、参加者・指導員・スタッフを含め総勢 40 名でハチ高原へ行ってきました。

日帰りでの開催となったため、わずか 5 時間の教室でしたが、指導員さんの優しく丁寧な指導に応えるように参加者の上達も早く、午後には林道コースや中央グレンデにもチャレンジしました。

白銀に包まれて美しい反面、天候が変わりやすい厳しい自然のなかでしたが、ウィンタースポーツの楽しさや気持ち良さを全身で感じ取ってもらえたと思います。



=書き損じはがきの回収にご協力ください=



ご家庭に書き損じてしまった郵便はがきはありませんか。

書き損じはがきは日本ユネスコ協会連盟を通じ、アジアの国々の学校や子どもたちの教育環境充実のために役立てられます。

公民館窓口に回収ボックスを設置していますのでご協力お願いします。

公民館回収期間→令和7年2月28日（金）までです。



細川地域学校 参加者募集中！！

2月22日（土） 『シルクの自分靴下を染めよう』

3月14日（金）～16日（日）『味噌づくり体験』

3月15日（土） 『スマホ教室』

3月22日（土） 『とんぼ玉体験教室』

申込は細川町公民館まで 電話86-2059

※詳しくは配布済みのチラシをご覧ください



公民館ロビーに雛人形を飾りました！

今年も公民館の玄関ロビーに雛人形を飾りました。華やかな雛人形が来館される皆様をお迎えします。

桃の節句は春の節句ともいわれています。まだまだ寒い日が続きますが雛人形を見て春を感じてください。



昭和63年8月10日発行の「公民館だより（No.56）」掲載の『ふるさとたんほう46 <墓地>』を紹介します。

復刻版

ふるさとたんほう 46 墓地

古来より生命は永遠のものとされ、肉体は死滅しても、霊魂は不滅と信じられてきました。お墓はご先祖の遺体、遺骨を収めてお祀りする祭祀の場であり、先祖との魂のふれあいの場であり、悠久な過去から永遠の未来につながる断つことの出来ない心のふる里である。

我が国では、有史以来人々の遺体は山に収めて土葬されてきましたが、特に天皇の御墓は前方後円墳といつて、自然の丘をしのぐような壮大なものが造築されています。第十六代仁徳天皇陵は、全長四六五米、前方部幅三百米、高さ二十七米、後円部幅二四五米、高さ三十米にして、古墳として世界一と言われている。

（約四百年頃）

こうした古墳から発掘される多数の副葬品から死後の世界を想定し、霊魂不滅を信じた事をうかがい知る事が出来る。

なお、火葬の制度は、天皇では四十一代持統天皇（六九六年）より初められたとされている。大体六世紀頃より普及していったようだ。

有名な豊臣秀吉は火葬、徳川家康は土葬によって葬られた。

地方で行なわれている葬式の姿も遺体遺骨を埋めるだけのものではなく明らかに霊魂の祭祀の意味が含まれている。位牌を持つのは相統人とされ、膳はその嫁がともに祭祀を司さる後継者として近隣に認知される機会にもなっている。

たとえ、子供に恵まれなくても、血縁から、或は他人様からでも、養子をもらいうけて家を存続し祖先祭祀を継承する事

が、日本民族の良風美徳とされてきました。

今日、お墓のあり方、祀り方には地区により、宗旨により又、その一統（本家分家の集まり）によっていろいろの違いはあるが、一つの墓と二つの墓（両墓制）とに大別することが出来る。

一つの墓とは、お墓に遺体、遺骨を埋葬して、その上に石碑を建ててお祀りする制度

二つの墓、すなわち両墓制とは遺体、遺骨を埋葬する埋け墓とは別に参り墓（無所）をつくる二重に墓をつくる制度である。

両墓制には、埋葬地にも墓石をたてて、永久にお祀りする地域と埋葬地に墓石も建てず数年で祭祀もおこなわない捨墓的な所もある。

此の外、都市化が進み火葬の普及と相まって代々墓なるものが出来てきた。

代々墓とは、大型の石碑で正面に何々家の墓と記し、側面に又はべつの板碑に戒名や俗名、没年月日が記されている一つの墓で幾世代にも使用出来る極めて機能的なお墓である。これにも納骨所を兼ねたものと、そうでないものがある。

お墓の形式や祀り方には永い習慣により、或は宗旨によって一朝一夕には改められないが、要は自然の理にかなった様に年々才々の供養を怠らず、報恩の誠を捧げてこそ心の安らぎとともに明日への希望と幸が得られるのである。

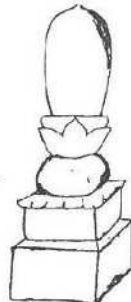
文 信 国 清

参考までに徳川時代
中頃までの年号と西暦

寛文元年	一六六一
延宝	一六七三
天和	一六八一
貞享	一六八四
元禄	一六八八
宝永	一七〇四
正徳	一七一六
享保	一七二一
元文	一七三六
寛保	一七四一
延享	一七四四
寛延	一七四八
宝暦	一七五一
明和	一七六四
安永	一七七二
天明	一七八一
寛政	一七八九
享和	一八〇一
文化	一八〇四
文政	一八一八
天保	一八三〇
弘化	一八四四
嘉永	一八四八
安政	一八五四
元治	一八六四
慶應	一八六五



笠附石塔
かさづきいしとう



無縫塔
むほうとう



宝篋印塔
ほうきやくいんとう



五輪塔
ごりんとう

※次回は『ふるさとたんほう 47 <小川谷割>』を掲載します。お楽しみに。



細川町公民館カレンダー

〒673-0713

三木市細川町豊地55-1

発行 細川町公民館

TEL 0794-86-2059

FAX 0794-86-2870

（令和7年3月）

日	曜	行 事 予 定	開 催 時 間	備 考
1	土	スポーツ21 ステップエクササイズ 講師:川端 敦子 さん	12:30～	
2	日			
3	月			
4	火			
5	水			
6	木			
7	金	民生委員児童委員会	19:00～	
8	土	細川町区長協議会(現)	17:00～	
9	日			
10	月			
11	火			
12	水			
13	木	乳幼児教育学級「閉級式・手形をつくろう」 講師:多田 繭香 さん	10:00～	
		買い物バス乗り方体験会 (イオン三木店)	神姫バス 9:40発	細川町公民館前
14	金	地域学校「味噌づくり体験会」(14日～16日) ほそかわ花糰俱樂部	9:00～	
15	土	地域学校 スマホ講座 講師:清水 晃弘さん	10:00～	
		スポーツ21 フープエクササイズ 講師:川端 敦子さん	12:30～	
		細川町区長協議会(新)	16:30～	
16	日			
17	月			
18	火			
19	水			
20	木	春分の日(休館日)		
21	金	買い物バス乗り方体験会 (イオン三木店)	神姫バス 9:40発	細川町公民館前
22	土	地域学校『とんぼ玉体験教室』 講師:福本 麻由美さん	10:00～	まなびの郷みずほ
23	日			
24	月			
25	火			
26	水	子育てキャラバン	10:00～	
		細川ふれあいバス定例会	13:30～	
		細川町豊かな町づくり推進協議会運営委員会	19:00～	
27	木	ふれあいサロン(なごみ会)	10:00～	
28	金	スプリングスクール館外研修 行先:バンドー神戸青少年科学館と神戸空港	8:30集合	
		サロンパンダ	10:00～	
29	土			
30	日			
31	月	月末休館日		

※掲載内容は2月12日現在のものです。内容変更が生じる場合もありますがご了承ください。

※日曜日の公民館閉館時間は午後5時です。